

2010/11/17

会 報

つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 25th year since 1986

11月17日(水) 百里基地・茨城空港見学移動例会報告



移動例会会長挨拶

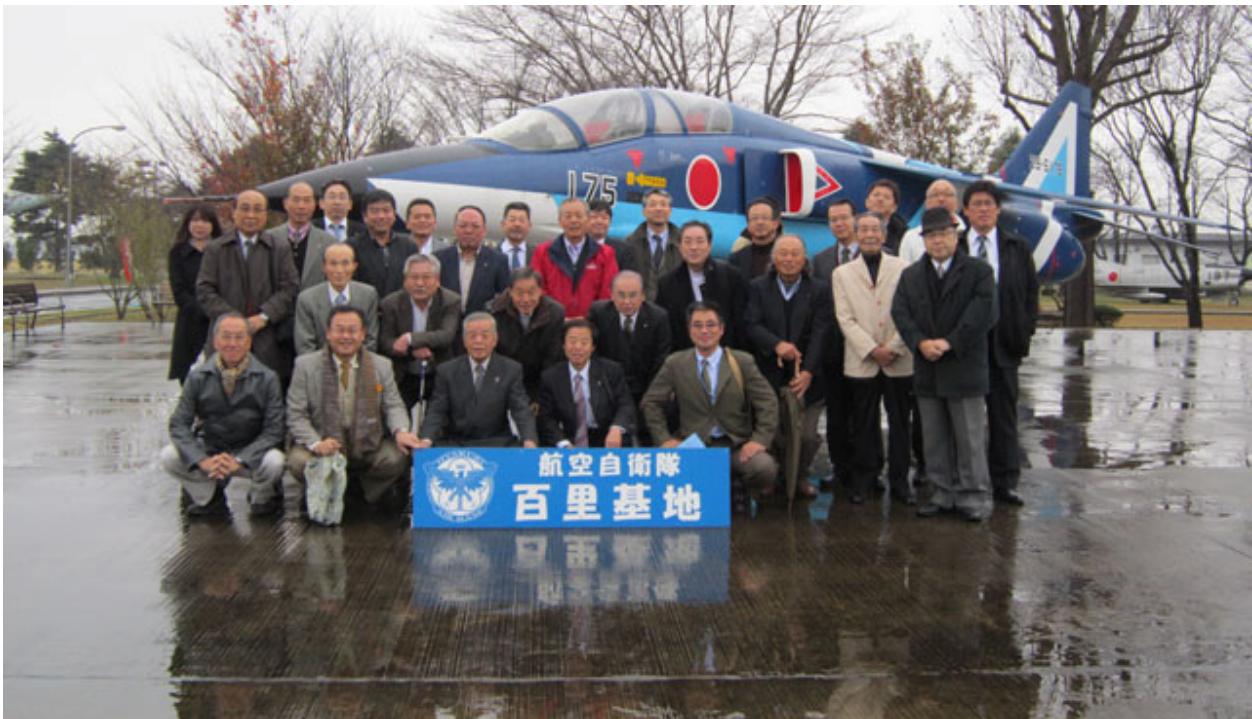
先日はガバナー公式訪問例会ということで、多数の会員の皆様にご協力いただきましてありがとうございました。様々な意見交換ができ、山崎清司ガバナーも大変満足されておりました。

本日は、第2回目の移動例会となります。今回は日本の防衛を担う自衛隊の百里基地と茨城の将来性を検証する目的で茨城空港を見学いたします。

1日がかりの移動例会となりますので、皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

会長挨拶をする川崎庄一会長

百里基地での集合写真





航空自衛隊百里基地見学



航空自衛隊百里基地見学

本日は、航空自衛隊百里基地を見学させていただきました。あいにくの雨模様の中、戦闘機訓練の離発着など一部訓練の取り止めが心配されましたが、無事すべての行程を見学することができました。

最初に航空自衛隊百里基地司令兼第7航空団司令の荒木淳一様よりご挨拶を頂戴いたしました。

本日は、百里基地にお越しいただきましてありがとうございます。百里基地の概要について少しお話させていただきます。当百里基地は、首都圏に最も近い戦闘航空団としまして、首都圏防空の要であります。

最近少しづつ周辺の軍事的バランスが変わりつつあることを実感しております。私は冷戦時代、前線である北海道で勤務していました。当時に比べると軍事的な緊張感は緩和されました。周辺地区で情報を収集したり訓練をしたりということは継続して行われております。最近は、経済力を背景としたパワーバランスの劇的な変化が見受けられ、ロシアや中国の飛行機の活動が活発化する傾向が見受けられます。20年前は、航空機の性能があまりよろしくありませんでしたので、それほどの脅威を感じてはおりませんでしたが、現在では私どもの保有していないような高性能な戦闘機を多数保有するようになってまいりました。そのような状況の中でも、我々として保有戦力を最大限発揮するために日々訓練をして、必要なレベルは確保しております。

また、茨城空港という民間の飛行場との共有化が始まっております。私たちも地域の一員として共同化事業と一緒に進めていきたいという思いで協力をしております。民間の航空会社とも協力体制を整備しております。観光という意味でも茨城空港開港以来来場者数が50万人を超えております。茨城空港の見学と併せて航空自衛隊を見学する方が増えてくれるとありがたいと考えております。本日はお時間の許す限り、航空自衛隊百里基地の普段の姿を見学していただければと思います。特に見ていただきたいのは、若い隊員たちが目を輝かせて一生懸命任務に携わる姿です。自衛隊は、以前の日本の良き習慣である規範などをきちんと継承している組織であると考えております。また、若い方も入隊当初は茶髪やピアスなどをつけて入ってまいりますが、勤務を通じて立派な青年になってまいります。その隊員たちが、毎日少しでも自己の技術を高め、組織のために役立つことを目的として頑張っておりますので、そういう所も是非感じていただければと思います。

本日は、有意義な研修になることを祈念いたしております。よろしくお願ひいたします。

引き続きまして航空自衛隊百里基地第7航空団司令部監理部長の中島忠志様から航空自衛隊の概要について、スライドを用いてのお話を頂戴いたしました。日本の防空システムや航空自衛隊の現状など非常に有意義なご講演を頂戴いたしました。

続いて、自衛官の皆様と同じ昼食を頂戴し、戦闘機の格納庫などを見学させていただきました。パイロットの方にもご質問をさせていただき、実際の現場における状況も拝聴させていただきました。特に、広報官の沼田たまき様には見学に当たり、最初から最後までお世話になりました。

百里基地の皆様、ありがとうございました。



航空自衛隊及び百里基地の概要をご説明いただいた中島忠志監理部長



航空自衛隊百里基地見学スナップ①



本日は荒木淳一司令と中島忠志監理部長をはじめといたします航空自衛隊百里基地の皆様方に大変お世話になりました。基地内での写真撮影は禁止されておりますので、説明を受ける模様と食事をいただく模様のみの掲載になります。4時間近く見学させていただきましたが、あっという間でした。

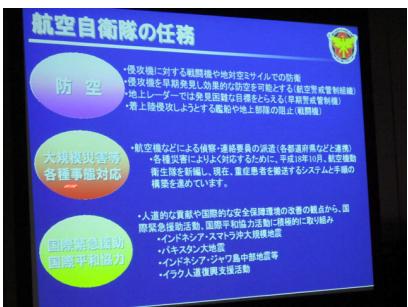




航空自衛隊百里基地見学スナップ②



航空自衛隊百里基地での昼食は、自衛官と同じ食事を頂戴いたしました。本日の昼食はラッキーなことにステーキでした。朝食が800キロカロリー・昼食が1500キロカロリー・夕食が800キロカロリーほどでした。昼食は食べきれないほどのボリュームでした。大変おいしかったです。





茨城空港見学



茨城空港の概要を説明する郡司一夫様

茨城空港見学

茨城空港では、羽田タートルサービス(株)の郡司一夫様より茨城空港の概要をご説明いただきました。

茨城空港には長さ2400mの2本の滑走路が併設しております。手前の滑走路が民間用の滑走路で、奥が自衛隊用の滑走路です。ジャンボジェット機の離発着も可能です。民間用の滑走路はアスファルトでできておりますので黒色で、自衛隊用はコンクリートでできておりますので白色です。この理由は、戦闘機のエンジンの炎は高熱ですので、アスファルトでは溶けてしまうためです。また、自衛隊の滑走路にはILS電波が出るようになっております。これは悪天候時

などの視界が悪い場合に、着陸を誘導するために用いられる電波です。民間機用の滑走路には設置されておりませんので、悪天候時民間機は自衛隊滑走路を使用させていただいております。

ターミナルビルの特徴は、国際線を持っている空港の中で、日本で1番小さいことです。また現在日本で1番新しい空港です。例えば羽田の第1ターミナルの10分の1程の大きさです。このため搭乗者の導線は短くて済みます。また、搭乗に際して乗り降りすべて1階で終わらせる作りになっているのも特徴です。2階はお土産屋と食堂と会議室となっております。

駐車場は1300台収容可能で、利用料は無料です。駐車場にはIBARAKIのマークがあります。芝生の上に笠間市から切り出した御影石を敷いて文字を作っております。

送迎デッキのガラスにも特徴があります。正面と右はクリアな視界を確保しておりますが、左を向くとすりガラスとなり、視界が遮られます。この理由は左側に自衛隊の百里基地があり、防衛上の機密があるためです。

現在は神戸便とソウル便と上海便だけですが、来年に向けて名古屋便や札幌便を増便する予定となっております。

茨城空港の特徴は、①飛行機への乗り降りがすべて1階で完結できる、②タラップを利用した搭乗（ボーディングブリッジではないので設置費や維持費を抑えられる）、③自走式の航空機運用です。通常はターミナルに向けて正面を向いて飛行機を止めますが、茨城空港では、滑走路から回り込むような導線で、ターミナルに対して斜めを向く形で飛行機を止めます。通常飛行機はトeingカーを用いて飛行機を押してバックして方向を切り返しますが、茨城空港では斜めにとめることによって前に余裕があるため、前進することにより滑走路に向かうことができるのです。

次に茨城空港を開港した目的ですが、①2時間以内でアクセスできる人口が1,500万人いること、②将来にわたり航空機利用客の増加が見込まれること、③飛行機の発着枠が、特に国際線において不足していることが挙げられます。特にLCC（格安の航空会社）に対しては、羽田や成田よりも空港の駐機料や離発着料が3割ほど安く抑えられますので有利となります。

最後に建設費です。同規模の静岡空港は建設費が500億円で、その半分を地元負担です。茨城空港は建設費が220億円で地元負担も3分の1です。これは自衛隊との共用となっていることが大きく貢献しております。

これからも、茨城空港の発展のために皆様方のご協力をよろしくお願ひいたします。



茨城空港の外観



茨城空港見学スナップ①



茨城空港の概要を説明いただいた後、自由見学時間となりました。売店や食堂や送迎デッキなどを見学しました。都内からのアクセスが向上すればもっと利用客が増えそうですね。本日は長丁場でしたので、少しお疲れモードの方も見受けられました。





茨城空港見学スナップ②



茨城空港内集合写真



報告依頼事項

ワイン同好会 開催のお知らせ

会長 石川英昭
幹事 上野修

～今月のテーマ～
『ガッツリ美しきワインと語ろう！』
今年最後のワイン会のお知らせ

日時 : 11月25日（木曜日） PM 7:00～
場所 : ブラッセリーデュブラ（ダイワロイネットホテル1階）
会費 : 15,000円 ※当日キャンセルの場合は会費をいただきます
★ ご参加を希望される会員は、事務局にご連絡ください。

出席率報告

11月17日(水) 例会

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	マイク・ゲスト	出席率
66名	47名	19名	0名	2名	0名	73.43%



プログラム予告 12月 家族月間

- 11月18日 休会 百里基地・茨城空港見学へ振替の為
- 11月25日 休会 第6分区親睦ゴルフ&3クラブ合同ゴルフ夜例会へ振替の為
- 12月02日 会長挨拶
次年度理事及び役員発表
25周年例会打ち合わせ
10月・11月結婚・奥様誕生祝
10月・11月ニコニコ大賞
- 12月09日 日本一トルコ・120周年記念
【両国の歴史関係を学ぶ】
- 12月16日 職業奉仕報告卓話予定
10月・11月会員誕生祝
- 12月23日 『クリスマス・パーティー』



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

編集後記

(クラブ会報委員長:鯨井)

●今回は航空自衛隊百里基地と茨城空港の見学をさせていただきました。本当に素晴らしい体験をさせていただきました。

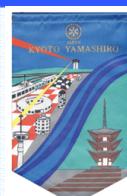
その中で一番印象に残っているのが、パイロットの方とお話をさせていただいたことです。常に訓練を怠らず、毎日がスクランブルに備えて緊張の途切れのない生活を過ごされておりました。それにもかかわらず、つらい表情は一切見せず、明るい笑顔で対応していただけました。

これは日々の訓練の中で、自分自身にやることはすべてやってきているという自信の表れと、日本を守っているという自負に基づいた誇りの表れであろうと思います。

F-15 J 戦闘機の離発着を拝見させていただきましたが、まさに弾丸のように飛び出していました。体にかかるGはいかほどかと心配するばかりです。実際に年に何回もスクランブル発進し、中国やロシアの戦闘機と相対することもあるうかと思います。

私たち市民ももっと日本の防衛に関する興味と知識を得る努力をしなければならないという自覚を持たせていただく1日となりました。

例会日 木曜日 12:30~13:30
例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
つくば市吾妻1丁目1364-1



友好クラブ

京都山城ロータリークラブ
(第2650地区)



地域を育み、大陸をつなぐ

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@46gama.com